

こんにちは、環境・国際理解教育部です。この Sharing は仙台高校で行っている国際理解や環境整備に関する取り組みを新聞形式で皆さんにお伝えするものです。これからの厳しい環境の地球に生きる私達、知恵を出し合い資源や食料を分け合わなければ共倒れになってしまいます。また幸せも一人占めせず、みんなで分かち合っていないませんか。この新聞のタイトル「Sharing」は、そんな願いを込めて付けられました。年に数回発行しますのでぜひ読んで、国際交流と環境問題に関心を持ってもらえればと思います。

Places we visited



ホノカイ・ビーチ



セントマリー大聖堂



シドニーオペラハウス



シドニーハーバーブリッジ



ブルーマウンテンズ

第21回基金留学報告

仙台高校基金留学は、仙台高校教育振興会の援助をいただいて実施されているものです。今回は、3月5日(火)～16日(土)の12日間、1,2年生9名がオーストラリアのシドニーで語学研修とホームステイを体験しました。日中はケリービル高校で語学研修と現地の授業に参加し現地校生と交流を深めました。放課後や休日はホームステイ先で家族の一員として過ごし、異国オーストラリアならではの様々な体験をしました。この12日間で、皆自らの殻を破り、積極的に行動し本当に逞しくなりました。滞在中は、オペラハウスやブルーマウンテンズなどの世界遺産を訪れました。



ミセス・マッコリースチエアにて

参加生徒の感想

- ① 私は今回の留学を通して、今まで以上に外国に興味を持ちました。最初はホームステイ先の人々がどんな人なのか、うまくコミュニケーションが取れるかなど、少し不安と緊張がありましたが、現地に着くと不安や緊張よりもこれから起こることへの期待や楽しみでいっぱいでした。私は、留学を通して自分から積極的に話しかけることの大切さや、異なる生活環境や生活習慣でも、現地の方々と共に生活することでお互いの文化を尊重し、理解できるということを学ぶことができました。(1年)
- ② 私が今回の基金留学で学んだことは「意志表示はしっかりと」ということです。自分から言葉やジェスチャーを発しない限り、相手には全く伝わらないこと、小さいことでも「yes」「no」の意思表示をしないと勘違いされてしまうことがありました。それから自分の言葉で伝えてみようと思えるようになりました。この基金留学に参加して意思表示の大切さを改めて感じました。自分が思っているだけでは伝わらない、当たり前なのが当たり前になっていなかった自分に気づくことができました。小さなことですが、自分の中では大きな成長になったと思っています。今回感じる事ができたことやこの経験をバネにして生活していきたいです。(2年) (*3月時点の学年です)

「ケリービル高校」→2003年に設立された中1～高3までが学ぶ男女共学校。

「バディ(Buddy)」→日本の語学研修生(仙高生)の相棒役を務めてくれる現地校の生徒達の呼び名。

第21回基金留学



いよいよ出発



緊張したけど子供たちの可愛さとホストマザーの優しさですぐに打ち解けられました。

ケリービル高校



全校集会で紹介されました



シドニー大学



大学の卒業式でした

州立美術館



ピカソの絵を見て感動



マーガレット先生の英語の授業は実践的でとても楽しかった。



クッキングの授業で、オーストラリアのお菓子のパブロバを作りました。



美術はアボリジニアートに挑戦。ブーメランに自分を表現しました。



バディの名前を漢字で習字で書きました。



日本語クラスで、かるたをしました。バディがかるたを取るのが速くて、びっくり!



モーニングティータイム



参加生徒の感想

③ 私のバディーは Jack という同い年の男の子でした。私の英語を聞き取ってくれたり、学校について教えてくれたりとフレンドリーでやさしい人でした。バディーと一緒に現地の授業に実際に参加する時間も何度かありました。難しかったけれど分かるところがあると嬉しかったです。

(2年)



オーストラリアの動物と触れ合いの時間、みんなで赤ちゃんのカーペットパイソンに触れました。不思議な感触に驚きました。



体育でバレーボール



修了式

④ この12日間で私は、オーストラリアでしかできないたくさんの経験をすることができた。様々な国の文化を理解して、受け入れること、尊重することの大切さを多国籍な文化が共存しているオーストラリアで実感することができた。特にホストファミリーと過ごした時間はかけがえのないものとなった。これからは、この基金留学で学んだことや経験を自分の将来に役立てていきたい。そして、私にオーストラリアに行く機会をくださった仙台高校、留学の準備に携わって頂いたすべての方々に感謝したい。(2年)

(*3月時点の学年です)